

NOSAI 高知

2017
秋号
第14号

笑顔で
農業

津野町

くまだみつお
熊田 光男さん(67)
けいこ
敬子さん(64)



▲ハウスで収穫作業中の熊田さん夫妻

目標は『就農者の見本』

津野町で水稲80㍓、甘トウガラシ9㍓を栽培する熊田さん夫妻。

光男さんの定年退職後本格的に就農し、父から譲り受けたビニールハウスで、甘トウガラシと、後作でワサビを栽培しています。「以前から、使っていないビニールハウスで花卉類を栽培していて、退職後に農業に取り組む準備と心構えは、夫婦で共有していました」と光男さん。

ブドウやイチジク、キウイなど多品種の栽培にも挑戦していて、「中山間地域で、若者や退職後に就農を考える人の見本になれば」と、夫婦で頑張っています」と敬子さん。

歴史研究家としても活動する光男さんは、忙しい中、今年三月から二年間県下で開催されている志国高知・幕末維新博にも協力。「地元出身の勤王の志士・吉村虎太郎の専門家として県内外から講演依頼があり、家を空けることも多くなるので、妻には迷惑をかけます」と光男さん。敬子さんは「お互い様なので、理解しています。その分、家に居る時は働いてもらいます」と笑顔で話してくれました。

農家の声

組合広報紙にたくさんのご意見・感想をいただきありがとうございます。一部を紹介いたします。

◇「食べてみんかえ」は材料も作り方もシンプルなので、すぐにでも一品に加えられるので作っています。農家の方の声は、すごく参考になりますね!!
(三原村・58歳・女性)

◇夏号の「食べてみんかえ」ナスのたたきレシピ早速挑戦してみました。長ナスで作ると大変おいしいです。ニンニクが味付けのミソですね。(中土佐町・63歳・女性)

◇「見てみて」のヤギがすごく可愛いですね。愛情かけて育てようのが伝わってきて、私も触れたい、育ててみたいと思いました。(中土佐町・34歳・女性)

◇この春から孫たち3人が同居することになりました。おいしいお米を作らねば。スイカやメロンも作りました。
(香南市・61歳・男性)

◇今年こそ8月中旬に秋野菜の種まきをして、早めに収穫したいと思っています。毎号楽しみにしています。
(津野町・64歳・男性)

◇笑顔で農業を読むと、頑張られてるなあと思います。暑さの中草刈りに追われてますが、体調に気をつけ頑張ろうと思います。(香美市・65歳・女性)

がんばってます!

特集 大規模農家

高知県内で毎日頑張っている
大規模農家さんをご紹介します!

食べてみんかえ シシトウの豚肉巻き

津野町 熊田さん夫妻

備えの種をまこう。

発行: 高知県農業共済組合

編集: 企画管理課

発行日: 平成29年10月1日

〒780-0861 高知市升形10番5号

TEL088-822-4346

FAX088-822-4349

安芸支所 TEL0887-35-2275

香美支所 TEL0887-53-9077

土佐支所 TEL088-864-2220

中央支所 TEL0889-24-5611

四万十支所 TEL0880-22-4333

幡多支所 TEL0880-37-5537



4. 川井牧場 (土佐町)



- ①川井 規共さん(36) ②5人
- ③285頭(褐毛、黒毛)
- ④現在は子牛の値段が高くなっていますが、繁殖・肥育の一貫経営をしているので経営の安定につながっています。
- ⑤子牛の種付けや出産などで休みがなく、期間も長く大変。でもやりがいがあります。
- ⑥餌には地元の稲を使用しています。今後の展望は、美味しいと言われる牛を安定して育てていきたいです。貴重と言われている土佐あかうしですが、農家の数が減ってきているので、飼養頭数を増やしていくことが目標です。

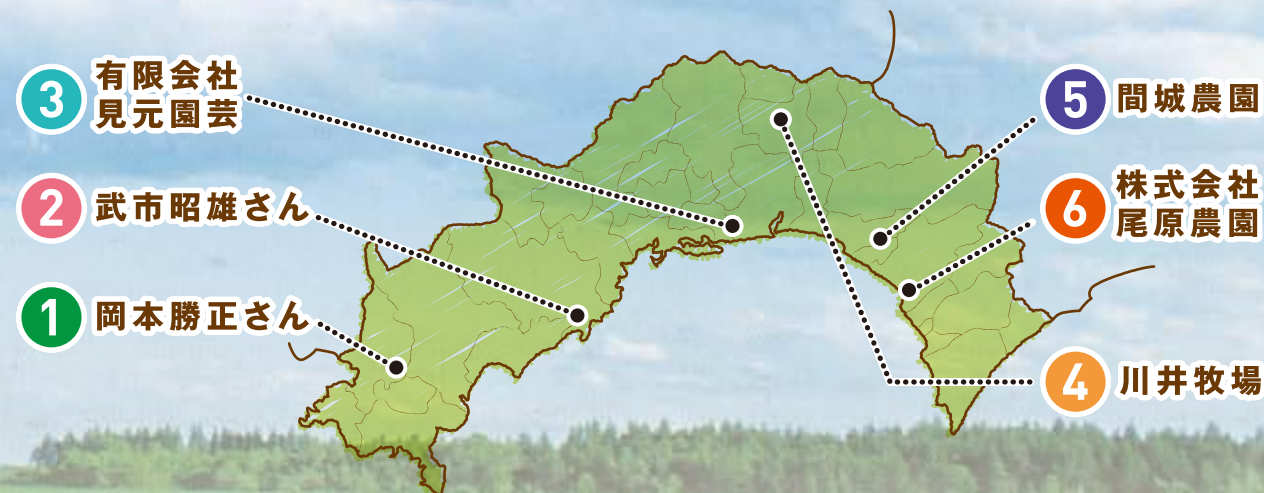
3. 有限会社見元園芸 (春野町)



- ①写真左:見元 一夫さん(53)、右:富子さん(50)
- ②42人 ③ショウガ160㎡、花苗・野菜苗80㎡
- ④規模が大きいと価格相場に左右されにくいので収入の安定につながります。
- ⑤規模が小さくても大きくても苦労は一緒だと思いつながっています。少しでも苦労を減らすために台風にも耐える丈夫なハウスを増やしていきます。
- ⑥これからも春野農協や南国、須崎のスーパー等9箇所の直売所で新鮮で喜ばれる花苗、野菜苗を販売します。また、見元園芸オリジナル新商品(花苗)を開発し、海外(ヨーロッパや、アメリカ)に販売を拡大していきたいです。

がんばってます!! 大規模農家 特集

高知県内で毎日頑張っている大規模農家さんをご紹介します!



【質問の内容】 ①名前・年齢 ②従業員数 ③経営内容 ④大規模農家ならではのメリット
⑤大規模農家ならではの苦労 ⑥今後の展望・PR

6. 株式会社尾原農園 (安芸市)



- ①尾原 由章さん(39) ②16人
- ③ピーマン90㎡
- ④経営規模が大きいため雇用が必要となりますが、地元での雇用を行っていて、地域の働く場所を提供できていると思います。
- ⑤デメリットや苦労ということではないですが、規模が大きい分、色々な面での管理や調整に労力がかかることがあります。
- ⑥栽培規模を1㍍への拡大と、売り上げ1億円を目指しています。また、産業振興計画・地方創生を展望する中で、地元を産地として盛り上げていきたいと思っています。

5. 間城農園 (香南市)



- ①写真左:間城 豊さん(49)、右:佳祐さん(20)
- ②5人(収穫時期はヘルパー15人程)
- ③露地ミカン1.2㍍
- ④まとまった品数を安定して出荷できるところと、農地ごとに細かく作期を分けて、長期間収穫できるところです。
- ⑤まとまった数量を出荷しているので、その分出荷先への責任も大きくなります。
- ⑥園地をシートで覆い、計画的に灌水するマルチ栽培を行っています。白いシートを使い、反射によりまんべんなく果実に太陽光を当て、糖度や色艶の向上に努めています。今後も食味の良いミカンを生産していきたいです。

2. 武市昭雄さん (四万十町)



- ①写真左:武市 昭雄さん(69)、右:則子さん(62)
- ②3人(ニラの収穫時期は2人雇用)
- ③水稲約7㍍、ニラ20㍍
- ④広い面積を作っていても自分たちのペースで仕事ができること。
- ⑤畦の草刈りや水路の整備などが大変。子どもが休みでも自分たちには農作業があり、なかなか遊ぶ機会がありませんでした。また歳をとるにつれて広い面積での栽培が困難になってきました。
- ⑥米の食味向上のため、肥料にカルシウムを入れています。四万十町のお米は美味しいので、もっと多くの人に食べてもらいたいです。

1. 岡本勝正さん (宿毛市)



- ①岡本 勝正さん(28)
- ②主に1人(繁忙期にはアルバイト雇用有)
- ③主食用米2.9㍍、飼料用米12.2㍍
- ④規模が大きい分苦労すること多いですが、頑張れば頑張った分だけ評価してもらえるのが嬉しいですね。
- ⑤作業量が多いこと。時期によっては仮眠をとりながら、ほぼ夜通しで作業することもあります。
- ⑥食味値が大幅に向上するとされる肥料を取り入れるなど、品質の向上に力を入れています。当面の目標はコンクールでの上位入賞。美味しいお米をたくさん作って、もっともっと多くの人に食べてもらいたいです。

いつから始まるの？
●平成31年1月からスタートします。加入申請は平成30年10月予定です。

対象者は？
●青色申告の実績が制度加入時に1年以上ある農業者（個人・法人）が加入できます。補償限度額は、青色申告の期間が5年以上になるまで徐々に引き上げられ、5年で最大になります。

収入保険制度って？

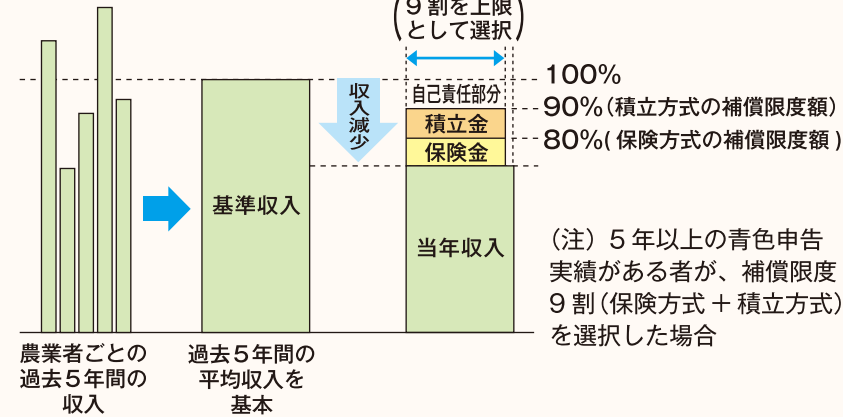


●農産物の枠にとられず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下等による農業収入の減少を補填する制度です。

農業経営の総合的なセーフティネットとして、「収入保険制度」が創設されます。

収入保険制度がはじまります

〈補償のイメージ〉



どんな仕組み？
●当年の収入が基準収入の9割（補償限度額）を下回った場合に、下回った額の9割（支払率）が補填されます（ともに最高割合選択時）。補填方式は、「掛捨ての保険方式」に「掛捨てとならない積立方式」を組み合わせて選択できます。

加入者負担金と補填金の試算例

○基準収入1,000万円の農業者が、最高補償限度（8割・保険方式＋1割・積立方式）、支払率9割を選択した場合

加入者の負担金	補填金の合計		
	収入減少の程度（当年収入）	保険金	積立金
保険料……72,000 円	30%（700万円）	180万円	90万円
積立金……225,000 円	50%（500万円）	360万円	270万円
合計……297,000 円	100%（0万円）	810万円	90万円

◇収入保険に関するご相談や詳細内容は、お近くのNOSA Iまでお気軽にお問合せください。

対象品目は？
●米・畑作物・野菜・果樹・花き・生乳・きのこなどほとんどの品目をカバーしています。簡易な加工品（精米、荒茶、干し柿など）も対象です。

他の制度への加入は？
●収入保険に加入する場合、NOSA I制度や収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）、野菜価格安定制度などの類似制度との重複加入は出来ません。従来制度か収入保険制度のどちらかを選択する必要があります。

負担します。保険料は掛捨てですが、積立金は、補填に使われませんが、翌年に持ち越されますので、被害がなく補償内容も同じなら、翌年は積立金を負担する必要はありません。

畑作物（茶）共済危険段階基準
共済掛金率の導入について

組合の広域化により、被害の発生状況が異なる地域や農業者が同じ組合に含まれることなど、組合員間の共済掛金負担の公平化を図るため、農業者ごとの危険段階基準共済掛金率を導入することとなりました。

畑作物（茶）共済において平成19年～28年の過去10年間の引受・被害状況をもとに農業者ごとの平均被害率を算定します。その平均被害率を3段階に区分し、過去の被害率が低い方は掛金率が下がり、高い方は掛金率が上がることとなります。また、新規加入の方は基準掛金率が適用されます。

平成30年度から適用されますので、加入申込の際に職員が説明いたします。ご不明な点がありましたら最寄りの支所までご連絡をお願いいたします。

ノーサイくんがゆるキャラ®
グランプリにエントリー

NOSA I全国は、「ゆるキャラ®グランプリ2017」に農業共済新聞キャラクターの「ノーサイくん」をエントリーしました。ノーサイくんは「企業・その他ゆるキャラ部門」にエントリーし、投票期間は11月10日まで。詳細は、ゆるキャラグランプリホームページのノーサイくん紹介ページをご覧ください。



ふるさと見守り活動の
実施について

農業災害補償制度70周年を機に、「ふるさと見守り活動」を実施します。この活動は、集落・地域に基盤を置くNOSA I団体として、地域社会

とによりよく深い関係を築いていくために行うもので、CSR（企業の社会的責任）活動として全国統一的に、永続的に取り組みます。
具体的にはNOSA I高知では、公用車をこども110番の車に登録し、防犯ステッカーを貼付するなど、日常業務を通じて犯罪被害防止を啓発し、防犯の眼となつて地域の犯罪抑止機能の向上に貢献していきます。



加入内容の変更通知のお願い

次のような場合は、最寄りの支所まで速やかにご連絡をお願いいたします。
・建物共済に加入されている物件を増改築または解体した時
・農機具共済に加入されている農機具の買い替え
・経営委譲や組合員の死亡による名義変更

使っていない農機具募集中！

あなたの家の納屋や倉庫に使わなくなった農機具は眠っていませんか？NOSA Iでは、まだまだ働ける農機具を広報紙で紹介し、次の使用者を探すお手伝いをいたします。譲りたい農機具がある方は、お近くのNOSA Iまでご連絡ください。

共済掛金は口座振替で

NOSA Iでは全ての事業において、共済掛金を「口座振替」で納入いただくようお願いしています。手続きが済みでない方にはご案内をしておりますので、ご理解とご協力をお願いします。
なお、口座振替の手続きの際には、「口座振替依頼書」の提出が必要となりますので、あわせてご協力をお願いします。

・家畜の死亡・廃用や子牛の出生、育成牛が加入資格に達した時

